

またまた、ぎりぎりになってしまいました。夏休みの宿題のようです。私は計画的に行うが大の苦手なので、31日どころではなく、それを過ぎて終わらせる口でした。

今年の夏は早くから強烈に暑くなり、そうかと思うと大雨が降ったり、またここへきて9月半ば位の涼しい日があったりと、体調管理が難しい日が多くあった気がします。

お年寄りはそれだけで体調を崩し、救急搬送になったりしますが、若い人にはそれほど気にはならないのかもしれませんが。

それでも第7波の真最中となると、研修医の中にもお休みする人が出てきます。幸いにも昨年と違い、今年は熱と咽頭痛、咳がしばらく残るといった症状ですみます。それでも、10日ほどは不愉快な日を過ごさなくてはなりません。

もちろん病気も怪我もそれ以外に星の数ほどありますから、いつ自身が病人や怪我人になるかは分かりません。まれではありますが、精神的に苦しくなる人や産休に入る人もいます。

最近でも運動中に一人、怪我をして入院した研修医が出てしまい、心配事は尽きません。親御さんからお預かりした大事な研修医の先生たちなので、大過なく研修生活を終えて欲しいと思っています。

2年間できっちり終わることができる人がほとんどですが、そうはならないことだって確かにあります。でも、万事塞翁が馬ですからね。のんびりいきましょう。



松葉杖不便ですね。運動もできないし。早く良くなってください。（私も松葉経験者です）